

軽貨物運送事業に参入

D&Dマネージメント

自動車関連のコンサルティングをはじめ、プライシングサービス、販売代行・仲介などの事業を行っているD&Dマネージメント(村

を中心、所属ドライバー30人で宅配業務を行う。

拠点があるので、こうしたネットワークを生かしながら、軽貨物運送事業を全国に拡大していきたい」と話している。

協学社長、東京都中央区)のラストワンマイル事業部では1日から、軽貨物運送事業を開始した。

年間売上高が343億円となるD&Dグループの根幹企業である同社は設立14年目を迎えて、更なる拡大を見据えて立ち上げたラストワンマイル事業部で、軽貨物運送事業に参入。まずは、首都圏から沖縄まで全国に

「軽貨物運送事業を開始すること」で、当

世の中のニーズであると捉えており、当社が培ってきた車両調達力や商品開発力を生かして、輸送業務を取りまく環境の整備や荷主企業が利用しやすい仕組みを作っていきたい」と

さらに、「D&Dグループは、北海道から沖縄まで全国に開始すること」で、当

社が強みである軽貨物自動車リースや販売事業とのシナジーの創出も可能となり、安価な軽貨物車両販売やリースバック、オーダーメイド型リースプランを提案することができると話している。

この様に、ラストワンマイル事業部では、「軽バン販売・リース事業」や「軽貨物運送事業」のほか、準備を進めている「荷主とドライバーをつなぐ宅配プラットフォーム事業」を3本柱として、ドライバー、ディーラー、荷主、軽貨物運送事業者などの満足を追求し、価値を提供していく考えだ。(三村秀寿)

さらに、「D&Dグループは、北海道から沖縄まで全国に開始すること」で、当

社が強みである軽貨物自動車リースや販売事業とのシナジーの創出も可能となり、安価な軽貨物車両販売やリースバック、オーダーメイド型リースプランを提案することができると話している。

この様に、ラストワンマイル事業部では、「軽バン販売・リース事業」や「軽貨物運送事業」のほか、準備を進めている「荷主とドライバーをつなぐ宅配プラットフォーム事業」を3本柱として、ドライバー、ディーラー、荷主、軽貨物運送事業者などの満足を追求し、価値を提供していく考えだ。(三村秀寿)



(左から) 菊池課長と桐村主任